



第4次生涯学習中期推進計画

未来を支える人と文化を育てる



六ヶ所村教育委員会

第4次生涯学習中期推進計画の 策定にあたって



六ヶ所村教育委員会
教育長 橋本 博子

六ヶ所村では、平成29年度から5年間の計画期間として、第3次生涯学習中期推進計画を策定し推進してきました。この5年の間に、新型コロナウイルス感染症が流行した事で、世界規模で生活様式の変更や、人との接触、対面でのやり取りが減り、オンラインでの対応が増える等効率よく仕事ができるようになった半面、もとより危惧されていた他者との繋がり希薄化が進むことが懸念されています。アフターコロナと言われる頃には、全てが元通りになる事は無く、今までの価値観、常識が変わっていることでしょう。失ってから気付く事はありますが、このコロナ禍で国家間、地域間、コミュニティの分断を経験したことで、それらの協調・連携・連帯の重要性を再認識することができたのではないのでしょうか。

そこで、第4次生涯学習中期推進計画では、村民が安心、安全に生涯学習ができ、学びたい事を学びたい時に自由に選択して新しい価値を創造していけるように、「生涯学習の推進」「生涯スポーツ環境の拡充」「地域文化の創造と継承」を基本方針に策定し、目指す姿、取り組むべき施策を掲げております。

今後とも、村民が豊かな人生を送る事ができる環境づくり、生涯学習の推進・振興に努めてまいりますのでご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、この計画の策定にあたり、貴重なご意見を頂きました社会教育委員をはじめ関係者の皆様に対して、心からお礼申し上げます。

令和4年3月

六ヶ所村民憲章

昭和55年11月3日制定 平成17年11月3日改定

わたしたちは、恵まれた自然とたゆみない努力を続けてきた祖先の心を受けつぎ、郷土がますます発展することを願い、産業と科学・文化が共栄する新しい郷土をめざし、力をあわせて実践するためここに村民憲章を定めます。

- 一 わたしたちは、太平洋のような広い心を持ち、
人間愛に満ちた村民になります。
- 一 わたしたちは、小川原湖のような大きな希望を持ち、
進んで協力する村民になります。
- 一 わたしたちは、貴宝山のような気高さをもち、
心身ともに健全な村民になります。
- 一 わたしたちは、老部川のような清い心を持ち、
親切で礼儀正しい村民になります。
- 一 わたしたちは、七鞍平のようなおおらかな心を持ち、
郷土を愛する村民になります。

村章

昭和41年2月制定



六ヶ所村の六の字を図案化したもので、上部は躍進発展を、下部の二線は村民の協和を力強く表現した。

花



ニッコウキスゲ 「ユリ科」

村内全域に見受けられるが、特に南部の湖沼群の周辺及び泊の焼山に群生している。俗に「カンショウの花」「ピッピーの花」などとよばれ、村民に親しまれており。6月上旬頃から他の花に先がけて山野に咲くオレンジ色の花は、実にすばらしいものである。

鳥



オジロワシ 「タカ科」

村内の湖沼群や海岸の崖の近くなどの高い木の上に巣をつくり、主として魚を食べている。天然記念物であり、渡り（冬鳥）をする。大型の鳥で本村では冬によく見られ身体は褐色をしているが尾はその名の通り白く、飛んでいる姿は雄大で優雅である。

木



黒松 「マツ科」

村内の樹種としては最も多く植生し、昔から六ヶ所黒松として村民に親しまれている。赤松にくらべて、潮風や寒冷に耐えられる特性があり、昭和28年頃から官林や防風林として植林され、村内のいたるところで見ることができる。

目 次

1. 生涯学習の推進に向けて

(1) 計画の基本的な考え方	2
生涯学習とは	2
教育基本法では	2
生涯学習の意義	2
(2) 推進計画の策定について	3
計画の位置づけ	3
計画の期間と運用	3
計画の目標値について	4
計画の評価について	4
計画の推進体系図	5

2. 重点目標 ～現状・課題・5年後目指す姿～

1-1 生涯学習環境の充実	8
1-2 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	11
1-3 社会教育施設の機能の充実	12
2-1 スポーツの村の推進	13
2-2 社会体育施設の機能の充実	14
3-1 文化創造活動の推進	15
3-2 郷土文化の継承	17
3-3 文化財保護と活用	18

3. 参考資料

生涯学習に関するアンケートについて	20
アンケート結果	25
六ヶ所村の社会教育・社会体育施設・小中学校一覧	32
六ヶ所村の文化財	33
六ヶ所村の埋蔵文化財等包蔵地一覧	34
六ヶ所村社会教育委員設置条例	37
社会教育委員名簿	38
スポーツの村宣言	39